

社会事象に対応する 世界地図変化のシミュレーション

動画作品
約30min

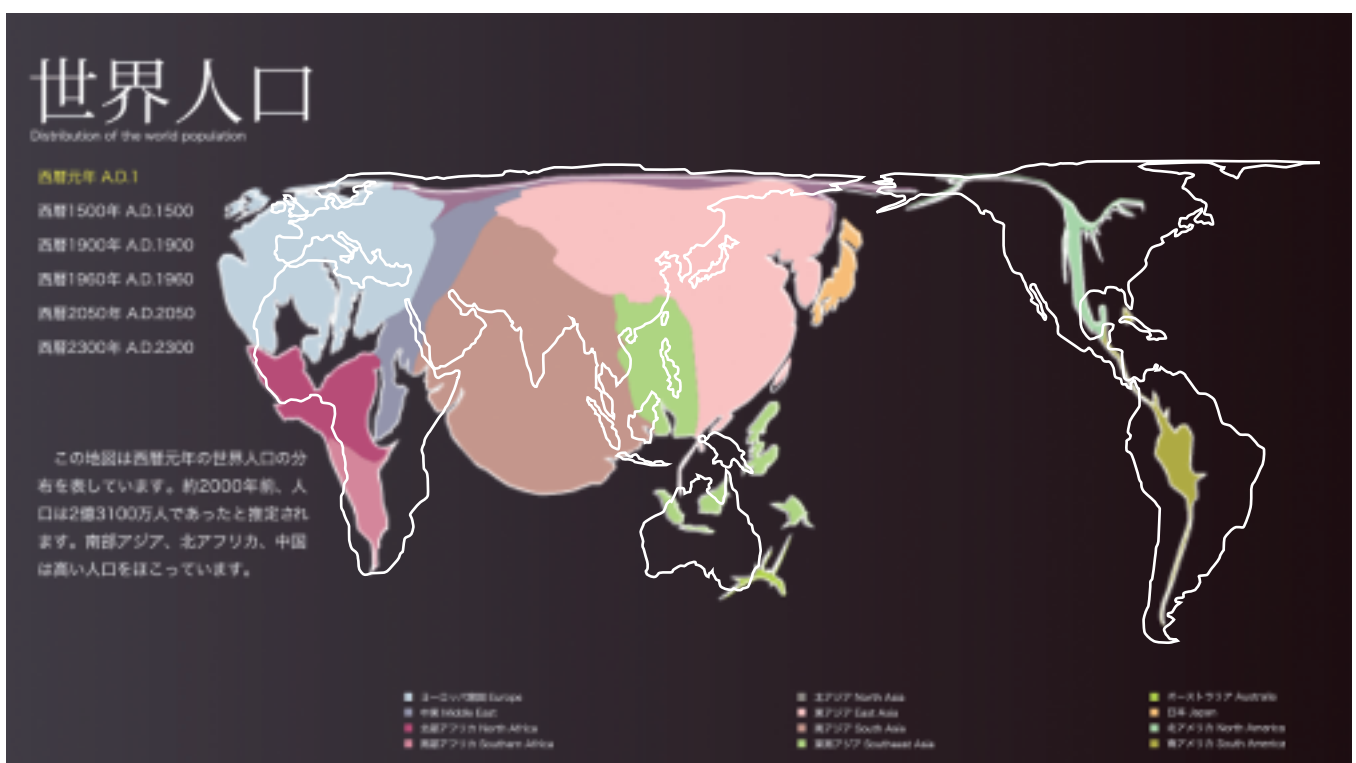
阿部 寛樹

Abe Hiroki

デザイン情報コース

情報メディアを筆頭に様々な科学技術が発展を遂げ、社会のグローバル化が加速している。科学技術の発達により世界と私たちを隔てる空間や時間は無くなり、途方もなく大きく想像すら困難であった世界と密接に繋がるようになった。あたかも世界が収縮したかのようである。こうした収縮運動を起こした現代では、今まで私たちが認識していた投影法による世界地図では世界のカタチを把握できなくなっている。世界のカタチは目に見える姿だけでなく、その内部にある情報価値が大きな意味を持つようになっていると考えた。

そこで、私はこうした時代背景の中にある世界を様々な情報価値から多角的に捉えることで世界の全体像を新たに把握し、ビジュアルとしてカタチにしてみたいと考えている。また、世界の変化を一枚としてではなく、一連の動画にすることで情報価値により収縮する世界を表現した。



HIV患者数



平均寿命



降雨量



森林資源